

「信和奉仕」と「挑戦」を胸に業容拡大

新潟市中央卸売市場の水産卸、新潟冷蔵株式会社は12月8日に創立100周年を迎える。数々の時代の荒波を「信和奉仕」の精神と「挑戦」の姿勢で乗り越え、今日まで業容を拡大させてきた。次の100年に向けてさらなる成長を目指す中、同社の歩みを振り返りつつ、風間宏一社長のインタビューや同社の注目トピックなどを紹介していく。

風間宏一社長インタビュー

100周年おめでとうございます。

風間社長 まず仕入れ先、販売先を含めすべての関係者の方々にお礼申し上げます。弊社は普通倉庫業を祖業とし、新潟県を地盤にしながら冷蔵倉庫業や現在の主力である水産卸などに発展していった。水産卸を例にとっても、後発にもかかわらず下げセリりの仕組みを導入して顧客を獲得していったほか、世界中の海から原料を調達して新たな市場を開拓するなど、まさに挑戦の歴史を歩んできた。

常に大切にしてきたのは社是に掲げる、信頼を基盤とした和の心をもちながら社会に奉仕する「信和奉仕」の精神であり、100年という節目に改めてその大切さが身に染みて感じているところだ。バトンをつないでくれた先輩方ははじめ、今を支えてくれた社員にも感謝を伝えたい。

現在、力を入れていることは何ですか。

「登山」が世界文化遺産に登録され、世界から注目を集めている。この機会は逃がしたくない。ちょうど春にはJR新潟駅構内に誕生した「COOLo新潟」に

また初めて新潟冷蔵のみになるが、職場環境に関するアンケートを行った。普段知ることができなかった課題や意見もあり、この節目に社員の声を聞いてよかったと思う。このよ

「挑戦を楽しむ」「環境づくりを

風間社長 県内の水産物消費は、新型コロナウイルス禍明けから業務筋を中心に持ち直しているものの、人口と水揚げの減少という大きなトレンドに変わりはない。そんな状況ではあるが、やはり地元企業として新潟を軸にしながらいずれは商社も活用しながら世界にも売り口を広げたい。今年には県内の「佐渡

グルーブの大栄魚類が鮮魚店と寿司店をオーブンさせ、県内外だけでなく国外の利用者にも期待したい。さらに自然の恵みを生かされている会社として環境配慮の取り組みも加速させている。これまでも太陽光発電事業を通じて地域の持続可能な社会の実現に貢献

この業界においてナンバーワンであり、とにかく働いて楽しい魅力のある企業だと思っている。新卒採用では早起きが必須な労働形態がハードルになっている側面もあるため、明るいうちに余暇を満喫できるというメリットを発信していきたい。

うに改善点を見いだしていか私の宿題だ。さらに課題といえば今年の元日には能登半島地震があった。日本海側はおおよそ20年周期で地震に見舞われており、かつての新潟地震では弊社も冷蔵倉庫が浸水するという大きな被害を受けた歴史がある。まず社員と地域の方



風間社長

坪川篤会長ごあいさつ

会社創立100周年を迎え、お取引先さまはじめ関係者の皆さまからこれまでのご支援、ご協力に心よりお礼申し上げます。大正時代に普通倉庫業を祖業としてスタートし、昭和、平成の時代を通して、第二次世界大戦、新潟地震などの経営危機を乗り越え、さらなる経営環境の変化にもひるむことなく進取の気概をもつ果敢に事業を拡大し、令和の今日の水産卸会社としての確固たる基盤を築いてくれた先輩諸氏の「努力には感謝を申し上げます。私自身、こころから先輩諸氏からの薫陶を受けながら、1978年

ひるむことなく歩んだ100年

の入社以来、100年という歴史の半分近い年月を会社とともに歩んできた者として、この大きな節目を迎えられたことに大変感慨深いものがあります。

新たな100年に向けて、引き続き限りある水産資源の持続的利用とグループ各社との連携強化による商開発、物流の効率化を通して、グループ全体の最適化を進めてまいります。また、社員の方には「正解は恐ろしいものではなく、学ぶもの」であると理解し、常に「挑戦」の姿勢で前に向かっていったことを願っております。

今後とも失敗恐れず前進



坪川会長

SUIKEI

水産経済新聞



https://www.suikei.co.jp

支局網

北海道支局(札幌)	011-261-6062
東北支局(仙台)	022-263-8476
東海支局(焼津)	054-627-3141
大阪支局	06-6131-6021
長崎支局	070-5551-7132
釜山	+82-51-256-8400

外国為替対顧客相場(三菱UFJ銀行)

通貨	29日	前営業日
米ドル	151.74円	152.77円
カナダドル	109.15円	109.88円
ユーロ	160.70円	161.65円
ノルウェークローネ	13.95円	14.01円
豪ドル	100.04円	100.65円
NZドル	90.86円	91.50円
中国人民幣元	21.10円	21.23円
タイバーツ	4.46円	4.47円
インドルピー	1.94円	1.96円
韓国100ウォン	11.02円	11.10円
南アフリカランド	9.83円	9.84円
ロシアルーブル	1.65円	1.59円

新潟冷蔵が事務所を置く新潟中央卸売市場

を守りながら、いかに食品の安定供給を続けるのか検討し、備えをしていきたい。
— 次の100年に向けた施策を教えてください。

風間社長 現状維持では成長は描けず、先輩方のようにあらゆる可能性を模索することが大事だ。私はその精神を引き継ぎながら、「挑戦を楽しむ」環境づくりをしつかりと行っていききたい。個々の社員が失敗を恐れず果敢に挑戦意欲を培いながら、しっかりと周囲も全力で支え、やる気の連鎖をグループ全体に波及させていく。

「くまちゃん印」の復活に挑戦したいと準備を進めている。ありがたいことに、いまだに県内で放映していた新冷食品のテレビコマーシャルを覚えてくださっている方も多い。サケフレークや味付けカズノコといった当時の先駆的な商品を手掛けながら、消費者ニーズをくみ取ってキャベツ、スモークサーモン、シヤモなどあらゆるジャンルに挑んだ姿勢には感服している。昨年末に完全子会社となったポーラーベアフーズなども活用しながらグループ一丸となって取り組み、さらなる成長につなげていきたい。

沿革

- 1924年12月 普通倉庫業を目的として設立
社名を納入船倉庫と称する
- 1932年 9月 冷蔵倉庫業を開始
- 1934年 3月 社名を新潟冷蔵倉庫株式会社に変更
- 1946年 1月 食品加工部門を設け、食品加工業を開始
- 1949年 1月 水産物卸売部門を設け、水産物卸売業を開始
- 1950年11月 社名を新潟冷蔵株式会社(現称号)に変更
- 1966年 7月 鮮冷部門営業所を市内万代島に開設
- 1972年 4月 水産物卸売部門を統括する営業本部を設置
5月 食品加工部門を分離(新冷食品株式会社)
12月 県条例に基づき、地方卸売市場新潟魚市場の卸売業者としての業務許可を受ける
- 1977年 4月 本社社屋および冷蔵庫の建て替え新築、冷蔵収容能力合計7,100トとなる
- 1979年 4月 コンピューターによる業務処理開始
- 1981年 4月 飼料部門を分離(新冷飼糧株式会社)
- 1982年 4月 冷蔵部門の業務の一部を分離(新冷サービス株式会社)
12月 食品工場建て替え新築
- 1993年 4月 コンピューター入れ替えとともに担当者直接入力方式、オンライン処理に移行
- 2000年 1月 食肉工場建て替え新築
11月 食品工場増築
- 2002年 4月 物流と営業事務の一元管理を行う物流部を新設
- 2007年 5月 新潟市中央卸売市場にて水産物卸売業務を開始
- 2013年 3月 MSC-COC (MSC-C-53020)を取得
- 2014年 7月 太陽光発電事業開始
- 2015年 5月 米国大手の水産会社トライデントシーフーズ社との合併でトライデント新潟フーズ株式会社を設立、事業開始
- 2020年 6月 ASC-COC (ASC-C-02936)を取得
- 2021年 7月 ISO22000 認証取得
- 2023年12月 トライデント新潟フーズ株式の全株式を取得、完全子会社化
- 2024年 4月 トライデント新潟フーズ株式をポーラーベアフーズ株式に社名変更
- 2024年12月 設立から100周年を迎える

県庁では花角知事と面会した



100周年記念事業
新潟冷蔵は4月22日、計3000万円の寄付をした。100周年記念事業の一環で、従来は関係先を招いた祝賀パーティーを計画していたが、元日に発生した能登半島地震を受けて地元への奉仕に力を切った。
同日には風間宏一社長が県庁と新潟市役所を訪問している。面会した花角英世知事には地域貢献として、中原八一市長には災害義援金として目録を手渡した。また日本赤十字社新潟県支部に対しても北陸全域の復興・復旧に向けて災害義援金の振り込みを行った。金額はそれぞれ1000万円ずつ。今回の取り組みに同社は「日頃地域の皆さまへの感謝を込めて寄付をした。新しい100年に向けて新潟冷蔵は「挑戦を楽しむ」をモットーに、社員一丸となって地域に貢献できる企業としてこれからも努力していく」と説明している。

日頃の感謝を地元へ還元



中原市長宛には災害義援金として目録を手渡した

ブループリントピック

大栄魚類

新商業施設に出席

大栄魚類は4月25日、JR新潟駅直結の商業施設「COCOLO新潟」の1階に鮮魚や惣菜などを販売する「けんこう市場」にいがた海鮮家と「一方」にいがたす寿司店「にいがたすし」海鮮家「は持ち前の海鮮家」をオープンさせた。新たな新潟の味を提供している。シャラン口から自慢の魚を盛りだわりつつも、手頃な価格を実現し、地元だけでなく県外から来た客の心もしつかりとつかんでいる。
「けんこう市場」にいがた海鮮家の店内

ポーラーベアフーズ

代替水産物も展開

新潟冷蔵は、昨年12月最大の水産会社、トライデント新潟フーズの全株式を取得と合併で設立した会社物を展開している。いずれも動物性原料不使用で、徐々に販路を拡大させる。今年、今年も試食を提供し、今年からは社名を「ポーラーベアフーズ」にイナブルな食材として注目を集めた。
「けんこう市場」にいがた海鮮家の店内



ポーラーベアフーズのホームページ

グループ会社の一覧

会社名	住所	事業内容
大栄魚類株式会社	新潟市江南区茗荷谷711番地	新潟市中央卸売市場・仲卸業者
新潟西部水産株式会社	燕市吉田西太田813番地1	水産物卸売
株式会社富士フィード&ミート	新潟市中央区入船町4丁目3776番地	食肉卸、飼料販売
新潟スタッフ株式会社	新潟市江南区茗荷谷711番地	新潟市中央卸売市場・荷役業者
ポーラーベアフーズ株式会社	新潟市中央区入船町4丁目3776番地	魚卵を中心とした水産物加工